

本機の設定を変える(初期設定)

(下線部はお買い上げ時の設定です。)

初期設定一覧(続き)

「音声」メニュー(続き)

ダウンミックス マルチサラウンド音声を再生するときにダウンミックスの方法を切り換えることができます。	「ノーマル」: サラウンドに対応していない機器(カーテレビなど)に接続 「ドルビーサラウンド」: 2chからマルチチャンネルサラウンドに変換する機能を有する機器に接続	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期設定「Dolby D/Dolby D+/Dolby TrueHD」または「DTS/DTS-HD」が「Bitstream」のときはダウンミックスの効果はありません。 ● 下記の場合、設定にかかわらず「ノーマル」で出力されます。 <ul style="list-style-type: none"> ● BD-V: 副音声や操作音を含んだ再生時 ● AVCHD: 再生時
	ナビゲーション(CN-HX3000D)と接続時は、「ドルビーサラウンド」にしてください。	

「画面設定」メニュー

画面表示動作[オート] 操作時の表示を画面に自動で表示します。	「入」 「切」
テレビ画面の焼き付き低減機能 画面の焼き付きを低減するための設定です。 ● 「入」にすると、黒帯部分を明るくします。 ● 「HDMI出力解像度」(P.33): 「480p」以外に設定したとき	「入」: 10分以上操作を行わないと、画面の表示は自動的に変わります。 ● 再生一覧画面やスタート画面が表示されている場合、またはCDやMP3が再生されている場合: スクリーンセーバー画面に戻る。(再生は続きます) ● JPEGが再生されている場合(スライドショーを除く): 再生一覧画面に戻る。
ライセンス	本機が使用しているソフトウェア情報を表示します。

「テレビ/機器の接続」メニュー

TVアスペクト 接続したモニターに合わせて設定します。	接続したモニター画面が4:3の場合 「パン&スキャン」: 16:9の映像の左右が切られて再生されます。(パン&スキャン再生ができないソフトもあります) BDビデオの場合は、映像は「レターボックス」で再生されます。 「レターボックス」: 16:9の映像の上下に帯がついて再生されます。 接続したモニター画面が16:9の場合 「16:9」: 4:3の映像が4:3の比率のまま画面中央に再生されます。 「16:9フル」: 4:3の映像が左右に引き伸ばされて再生されます。
---------------------------------------	---

初期設定一覧(続き)

「テレビ/機器の接続」メニュー(続き)

HDMI接続 ● 決定 を押して下記の設定を行ってください。	
HDMI出力解像度 接続した機器が対応している項目には、画面上に「*」が表示されます。「*」の付いていない項目を選ぶと、映像が乱れることがあります。	「オート」: 接続した機器に適した解像度を自動で選ぶ(1080p、1080i、720pまたは480p) 「480p」 「720p」 「1080i」 「1080p」
HDMI音声出力 音声をHDMI映像・音声出力端子から出力するかどうかを設定します。	「入」 「切」 通常は「入」にしてください。

「設置」メニュー

無操作電源[切] 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	「2時間」 「6時間」 「切」
初期設定リセット 本機をお買い上げ時の設定に戻します。ただし、「DVD-Videoの視聴制限」、「BD-Videoの視聴可能年齢」(P.30)は初期値には戻りません。	「する」 「しない」

設定

本機の設定を変える(初期設定)